

# IFS-3-FS\_STRUCT\_ERROR : 予測される内部表現とデータが一致しない

## 内容

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[トラブルシューティング](#)

[ソフトウェアバージョンの確認](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、ハードウェアのバックアップ用に設定されている冗長 Gigabit Route Processor ( GRP; ギガビット ルート プロセッサ ) に表示される「IFS-3-FS\_STRUCT\_ERROR:Data does not match expected internal representation」このメッセージはコンソールまたはシステム ログに表示されることがあります。

## [はじめに](#)

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

### [前提条件](#)

このドキュメントに関しては個別の前提条件はありません。

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントで説明されている冗長 GRP 機能は、Cisco IOS® ソフトウェア リリース 11.2(15)GS2 以降を実行している Cisco 12000 シリーズ ルータで利用できます。

このマニュアルの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。実稼動中のネットワークで作業をしている場合、実際にコマンドを使用する前に、その潜在的な影響について理解しておく必要があります。

## 背景

[GRP 冗長プロセッサ機能](#)により、2つのギガビット ルート プロセッサを Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータに搭載できます。1つの GRP はプライマリ プロセッサとして機能します。プライマリ GRP は通常の GRP 操作をすべてサポートします。もう1つの GRP はセカンダリ プロセッサとして機能します。セカンダリ GRP はプライマリを監視して、プライマリ GRP に障害を検出すると、通常の GRP 操作を引き継ぎます。

GRP 冗長プロセッサ機能はホット スタバイ システムではないため、セカンダリ GRP にプライマリの状態が複製されるわけではありません。セカンダリ GRP にプライマリを複製せずに、セカンダリ GRP でプライマリを監視する場合、両方のプロセッサに障害が影響する可能性がほとんどないという利点があります。その代わりに、セカンダリ GRP が引き継ぎを行い、ルータが回復している間はネットワーク サービスが中断するという弱点があります。ただし、コールドリ スタートを行う場合よりもルータは迅速に回復します。

冗長性は[ソフトウェア エラー保護](#)または[ハードウェア バックアップ](#)のいずれかのために設定できます。それぞれに独自のインストールと設定の要件があります。

ハードウェア バックアップ用に設定する場合、冗長 GRP で異なるソフトウェア バージョンを実行すると、2つの GRP のデータやファイル構造の問題が発生することがあります。特に、Cisco IOS ソフトウェアはバージョンによってデータを処理する方法と形式が異なります。1つの Cisco IOS ソフトウェア イメージから、別の Cisco IOS ソフトウェア イメージで作成されたデータ構造を読み込もうとすると、実際の構造と目的の構造が異なることがあるため、次のエラー メッセージが生成されます。

```
%IFS-3-FS_STRUCT_ERROR: Data does not match expected internal representation
```

ユーザが Simple Network Management Protocol ( SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル ) または Command Line Interface ( CLI; コマンドライン インターフェイス ) からセカンダリ ファイルシステムにあるファイルを一覧表示しようとしたときに、冗長 GRP ソフトウェア リリースのレベルが一致しないことが示されると、このメッセージが表示されることがあります。

## トラブルシューティング

### ソフトウェア バージョンの確認

コマンドラインで `show redundancy all` コマンドを入力します。

```
GRP Slot 0: IOS 12.0 redundancy v4 date 2000-07-18
Version 12.0(11)S3, EARLY DEPLOYMENT RELEASE SOFTWARE (fc1)
GRP Slot 7: IOS 12.0 redundancy v5 date 2002-04-21
Version 12.0(21)S2, EARLY DEPLOYMENT RELEASE SOFTWARE (fc1)
Auto synch: startup-config
```

異なる Cisco IOS ソフトウェア バージョンがコマンドの出力に示されることを確認します。

### 解決方法

冗長 GRP にロードされているソフトウェアを同じソフトウェア リリース レベルに更新すると、このログ メッセージは表示されなくなります。

Cisco IOS ソフトウェアの新しいバージョンを冗長 GRP の一方または両方にインストールするには、次のドキュメントを参照してください。

- [ソフトウェアのインストールとアップグレード手順](#)
- [セカンダリ GRP での Cisco IOS ソフトウェアの確認と更新](#)

## **関連情報**

- [GRP 冗長プロセッサ サポート](#)
- [テクニカル サポート : 12000 シリーズ インターネット ルータ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)